

令和２年度事業報告

新型コロナウイルス感染症の世界的流行と、この感染症を封じ込めるために実施された経済活動の停止措置により、世界経済は短期間のうちに甚大なショックを受け、深刻な景気後退に陥った。

わが国でも、供給、需要の両面からの相互作用により経済停滞が発生し、経済の悪化が深刻なものとなったが、主に供給面に影響した東日本大震災や主に需要面に影響した世界金融危機のような過去の経済危機とは異なる、全く新しい種類の経済ショックである。緊急事態宣言による外出自粛や「３密」（密閉・密集・密接）回避などにより経済活動への影響のみならず、学校の休校、イベント中止、娯楽施設の閉鎖など様々な分野で負の影響が出ている。

コロナ禍で打撃を受けた企業や個人への支援策として「持続化給付金」（経産省）、「特別定額給付金」（総務省）、「雇用調整助成金」（厚労省）や観光支援策「GoTo トラベル」と飲食店支援策「GoTo イート」などをはじめ様々なコロナの感染対策が講じられた。

このような状況下、鳥取県経済同友会東部地区としても現状を鑑み、会員へのアンケートを実施し、その結果を要望として県に提出するとともに苦慮している経営状況や行政への支援要望などについて意見交換を行った。

鳥取県では独自の経済雇用に向けた緊急対策として、地域経済変動対策資金の増額や飲食・宿泊事業継続支援など中小企業への支援が行われていたが、鳥取県・島根県でそれぞれ別々に実施されていた支援策について両県で相互に活用できるよう県に対し県同友会で提言を行った結果、両県在住者を対象にした「＃WeLove 山陰キャンペーン」が実施された。そのことにより両県民による積極的な活用が図られる結果となり、観光事業への一助となった。

全国的に各種会議が感染拡大防止を考慮して延期、中止、書面決議となる中、当会でも初めて令和２年度総会を「書面決議」で実施した。また月例会も状況により中止・延期となる中で、１１月に鳥取市で開催する予定であった「第１３回日本海沿岸地域経済同友会代表幹事サミット」も１年延期の措置をとった。

このような状況下ではあるが、感染防止を徹底しての例会や委員会を開催し、令和２年度活動方針に沿って各種の活動を展開した。具体的な活動内容は、次のとおりである。

１ 監査会（４/２０）令和元年度会計監査

２ 正副代表幹事会（４/２１）

- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止（緊急事態宣言発令）による

- 今後の諸会議等の対応について
- ・新年度委員会構成等について
- ・その他

3 定時総会（書面決議）

- ・令和元年度事業報告並びに同収支決算の承認について
- ・令和2年度事業計画（案）並びに同収支予算（案）について
- ・その他（報告事項）
- ・第13回日本海沿岸地域経済同友会代表幹事サミットについて

4 例会

（4月）延 期

（7月）「因幡元気大賞」の発表、表彰、講演

演 題 「森に魅せられて～

森がぼくらの“ようちえん”・まるたんぼうの活動紹介～」

講 師 特定非営利活動法人 智頭の森こそだち舎

（元・特定非営利活動法人 智頭町森のようちえんまるたんぼう）

代表 西 村 早栄子 氏

（8月）延 期

（9月）演 題 「顧客とつながる時代のマーケティング」

～優れた場の設計の重要性～

オイシックス・ラ・大地(株)の取り組みのご紹介

講 師 オイシックス・ラ・大地(株)執行役員 C O C O

(株)顧客時間 共同CEO取締役

奥 谷 孝 司 氏

（10月）ウイズ/アフターコロナの新たな成長を考える

「デジタル変革に対応した鳥取県の事業展開」

（施設見学及び利用状況の説明）

・鳥取県産業振興機構

・隼L a b

・OOE VALLEY STAY

（11月）演 題 「地域連携DMOの役割と観光地域作りの必要性」

講 師 （一社）麒麟のまち観光局

専務理事 田 村 正 弘 氏

（12月）「津山市内視察研修会」

・津山まなびの鉄道館

・城東街並み保存地区 散策

- ・つやま自然のふしぎ館
- ・多胡本家酒造場

(1月) 延 期

(2月) 延 期

(3月) 「学生と経営者が語る地元企業の魅力発信 2021」

意見交換会: 参加学生 鳥取大学 6名

公立鳥取環境大学 5名

鳥取短期大学 2名

コーディネーター

鳥取大学地域連携コーディネーター 沖 正弘 氏

鳥取大学地域価値創造研究教育機構 主任 森田 将悟 氏

(3月) 演 題 「西郷工芸の郷」

講 師 (一社) 西郷工芸の郷あまんじゃく

代表理事 北 村 恭 一 氏

5 総務委員会 毎月開催 (5月中止・1月書面協議)

- ・毎月の行事・活動予定の内容協議及び各委員会からの報告
- ・「因幡元気大賞」受賞者の選定

6 各委員会の活動

活動方針に基づきキーワードに沿って研究議論、担当例会

- ・地域学委員会 2回
- ・広域観光委員会 1回
- ・教育文化委員会 3回
- ・移住定住委員会 1回
- ・デジタル化特別委員会 3回
- ・デジタル化特別委員会幹事会 6回

【要望書提出】

「新型コロナウイルスによる企業への影響に対する要望事項」

<提出先> 4/15 鳥取県商工労働部長

【提言書提出】

「山陰地方における観光支援策に関する提言書」

<提出先> 8/1 鳥取県知事 平井 伸治 氏

7 全国の経済同友会との交流

- ・第33回全国経済同友会セミナー (R2.4.16~17 高知市) 中止

【テ ー マ】 幸せの国創りは土佐の山間より ~持続可能な日本を目指して~

- ・第7回西日本経済同友会代表者会議 (R2.7.21 福岡市) 中止
- ・2020年度全国経済同友会事務局長会議 (R2.10.1~2 神戸市) 中止
- ・西日本経済同友会代表幹事会 (R2.10.23 大阪市) 中止

- ・第118回西日本経済同友会会員合同懇談会（R2.10.23～24 大阪市） 中止
- ・2020年度全国経済同友会代表幹事円卓会議（R2.11.9 函館市） 中止
- ・第13回日本海沿岸地域経済同友会代表幹事サミット（R2.11.26～27 鳥取市）
1年延期
- ・第28回鳥取県・岡山経済同友会合同懇談会（R2.11） 1年延期
- ・2020年度全国経済同友会事務局長会議（R2.12 書面審議）
 - ・2020年 全国経済同友会セミナー（高知大会）中止に伴う費用負担について
 - ・第33回（2021年）全国経済同友会セミナー 企画案（デジタル）について
 - ・第38回（2026年）全国経済同友会セミナー 開催地（高知）について
 - ・第39回（2027年）全国経済同友会セミナー 開催地（熊本）について
- ・中国ブロックの各経済同友会の各代表幹事との意見交換会（R3.2.8 広島市） 中止
- ・2020年度全国経済同友会代表幹事円卓会議（R3.2 書面審議）
 - ・2020年 全国経済同友会セミナー（高知大会）中止に伴う費用負担について
 - ・第33回（2021年）全国経済同友会セミナー 企画案（デジタル）について
 - ・第38回（2026年）全国経済同友会セミナー 開催地（高知）について
 - ・第39回（2027年）全国経済同友会セミナー 開催地（熊本）について
- ・西日本経済同友会事務局長会議（R3.3.18 オンライン）
 - ・第7回西日本経済同友会代表者会議企画案について（福岡）
 - ・第118回西日本経済同友会会員合同懇談会について（京都）
 - ・第119回西日本経済同友会会員合同懇談会について（山口）
 - ・今後の開催地について
 - ・その他
- ・第47回島根・鳥取県経済同友会合同懇談会（R3.3.26 米子市）
 - テーマ「来るインバウンド再開に向けた山陰の魅力の磨き方」
 - 演題：「この地域における今後のインバウンド観光」
 - 講師： 関西学院大学国際学部
教授（選任教員）渥美 裕之 氏

8 その他の会議

- ・（公社）とっとり被害者支援センター理事会・総会
- ・中国電力(株)鳥取支社「年末懇談会」（中止）
- ・鳥取商工会議所新年祝賀会（中止）
- ・鳥取県留学生交流推進会議（中止）
- ・連合鳥取との意見交換会
- ・公立鳥取環境大学との産学官連携に関する懇談会
- ・鳥取県サイバーセキュリティー対策ネットワーク総会（リモート）
- ・鳥取県産業教育振興会理事会